らくらく！かんたん設定ガイド

Draft IEEE802.11n対応 PCIバス無線LANアダプタ

GW-DS300N

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: GW-DS300N_QIG-A_V2

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- □ らくらく！かんたん設定ガイド（本紙）
- □ 安全に関する説明書
- □ GW-DS300N（本製品）
- □ 保証書
- □ CD-ROM（ソフトウェア＆ ユーザーズ・マニュアル）

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

● 別途ご用意ください。

- □ 利用可能なCD/DVDドライブとPCIスロットがあるパソコン

困ったときは、付属のCD-ROMまたは弊社ホームページ（http://www.planex.co.jp）をご参照ください。

ご注意

ブロードバンドルータや無線アクセスポイントのセットアップが済んでいないときは先に済ませてください。

※作業をはじめる前に使用中のアプリケーション（ワープロソフトウェアやメールソフトウェアなど）はすべて終了してください。
※セキュリティソフトウェアをインストールしているときは、一時停止または一時的にアンインストールしていないと、正常にインストールできないときがあります。一時停止または一時的なアンインストールについては、セキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
※他の周辺機器は取り付けていない状態でのインストールをお勧めします。
※Windows Vistaをご利用のときは、「管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
※Windows XPをご利用のときは、「コンピュータの管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
※Windows 2000ご利用のときは、「Administrator（アドミニストレータ）」または Administratorsグループのユーザ名でログインしてください。
※Internet Explorer 6以上の環境を推奨します。
※無線LAN接続時には、必ず暗号化を設定してください。
暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。

STEP 1 ソフトウェアをインストールする

Windows Vistaをお使いのときは、付属CD-ROM内のユーザーズマニュアルの「■設定」→「Windows Vistaのとき」→「STEP1 ドライバ＆ユーティリティのインストール」をご覧ください。

まだ本製品をパソコンへ取り付けないでください。

Windows XPの画面を使って説明します。

① パソコンのCD/DVDドライブに付属CD-ROMを挿入します。

※Windows XPをお使いのお客様へ
「アクティブコンテンツは、コンピュータに問題を引き起こしたり･･･」画面が表示されることがあります。その場合は、[はい]をクリックしてください。

▼

CDツアーが表示されます。

CDツアーが表示されないときは
① マイコンピュータを開きます。 ② CD/DVDドライブをダブルクリックします。 ③「tour」ファイルをダブルクリックします。

② [ドライバ＆ユーティリティ]をクリックします。

▼

別ウィンドウが開きます。

③ ウィンドウ内の「Setup」ファイルをダブルクリックします。

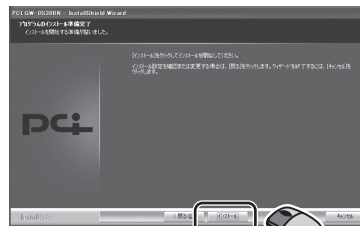
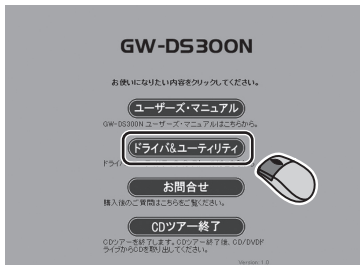
▼

しばらくすると、「プログラムのインストール準備完了」の画面が表示されます。

④ [インストール]をクリックします。

▼

インストールが始まり、しばらくすると「InstallShield Wizardの完了」が表示されます。

⑤ [完了]をクリックします。

STEP 2 本製品を取り付ける

① パソコンの電源をオフにし、コンセントから電源ケーブルを抜きます。

② 本製品をパソコンのPCIスロットに取り付け、パソコンの電源をオンにします。

取り付け方法の詳細については、ご利用のパソコンのマニュアルかCD-ROM内のユーザーズ・マニュアル「■設定」ー「STEP 2. 本製品の取り付け」を参照してください。
本製品が パソコンのPCIスロットに取り付けられていることを確認し、パソコンの電源を入れます。

▼

「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」が表示されます。

※Windows vistaのときは、OS標準のドライバが自動的にインストールされます。⑦ へ進んでください。
※Windows 2000のときは、「デジタル署名が見つかりませんでした。」が表示されます。[はい]をクリックして、⑦ へ進んでください。

③ Windows Update接続を求めるメッセージが表示されたときは（Windows XP SP2のとき）

①「いいえ、今回は接続しません」を選びます。
②[次へ]をクリックします。

④ ①「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選びます。②[次へ]をクリックします。

▼

「ハードウェアのインストール」が表示されます。

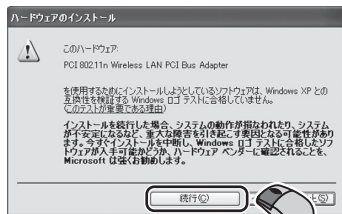
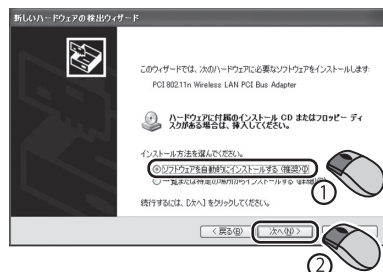
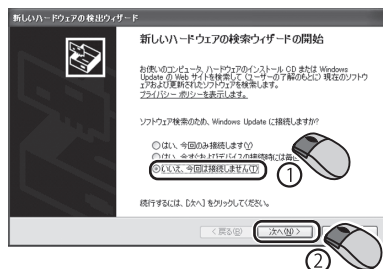
⑤ [続行]をクリックします。

▼

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。

⑥ [完了]をクリックします。

⑦ パソコンを再起動します。

⑧ システムトレイにユーティリティアイコンが表示されることを確認します。

※本紙は、本製品をクライアント（子機）として使うときの設定方法を記載しています。アクセスポイント（親機）として使用するときは、「STEP 2 本製品を取り付ける」を終えてから、付属CD-ROM内のユーザーズマニュアルの「■機能詳細設定」→「アクセスポイントとして使う（Windows XPのみ）」を参照してください。

無線LAN設定の準備をする

無線LAN設定するための準備をします。

WPS※1機能を使ってかんたんに無線LAN設定する

本製品では、WPS機能を使って無線LANの設定を簡単に行うことができます。WPS機能を使って無線LANの設定を行うときは※2、「STEP 4 **無線LANを設定する**」の「**かんたん設定**」へ進んでください（STEP 3 は不要です）。

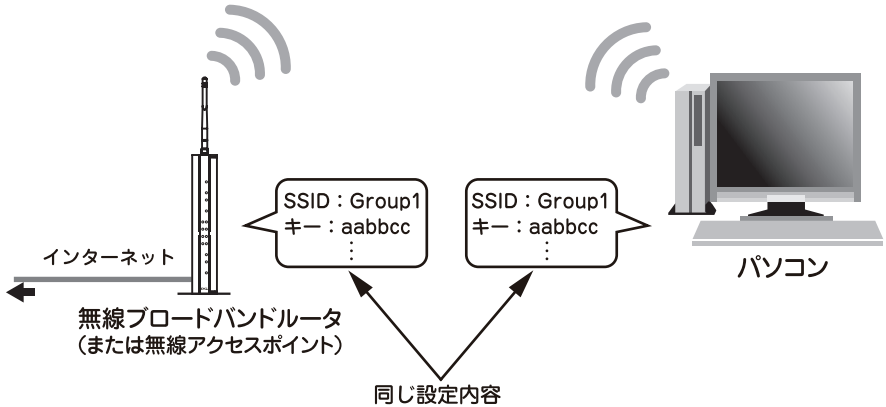
※1: WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは無線LAN機器のセキュリティなどの設定を簡単に行うための標準規格です。
※2: WPS機能を使って設定するためには、無線ブロードバンドルータ（親機）もWPSに対応している必要があります（弊社製品MZK-W04N-X/MZK-W04Gなど）。

無線LANの設定を行う前に、接続先の無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容を確かめて以下の表にご記入ください。
無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容を確かめる方法は、お使いの機器のマニュアルを参照してください。

	名称	無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容
(イ)	SSID（ネットワーク名）	
(ロ)	暗号化キー	

※暗号化キーは、WEPのときは「WEPキー」、WPAのときは「パスフレーズ」を記入してください。
※無線LAN接続時には、必ず暗号化を設定してください。
暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。

●無線 LAN について

無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）と同じ無線 LAN 設定を本製品に設定することにより、無線 LAN 通信することができます。

無線LANを設定する

無線LANの設定方法を説明します。
以下のいずれかの方法を選んで設定してください。

WPS機能を使って設定するとき

 かんたん設定 へ

※お手持ちの無線ブロードバンドルータが**WPS機能に対応しているとき**は、「かんたん設定」で設定できます。

手動で設定するとき

 通常設定 へ

※お手持ちの無線ブロードバンドルータが**WPS機能に対応していないとき**は、「通常設定」で設定します。

弊社WPS対応無線ブロードバンドルータ（2008年1月現在）:
·MZK-W04N-X（MZK-W04N）
·MZK-W04G
·MZK-W04NU

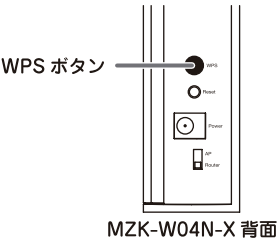
かんたん設定

ここでは、弊社のWPS対応無線ブロードバンドルータ「MZK-W04N-X」を使った設定方法を説明します。

■設定前の準備
MZK-W04N-Xがインターネットに接続できることを確認してください。

1 パソコンの電源がオンになっていることを確認します。

2 MZK-W04N-X本体背面のWPSボタンを2秒以上押し続けます。

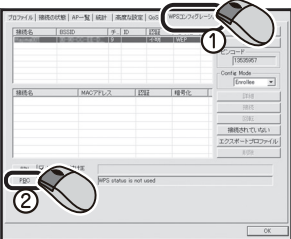
※WPSボタンの位置は、機器により異なります。
詳細は機器の取扱説明書をご覧ください。

3 システムトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックします。

▼

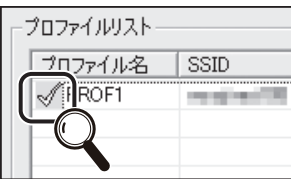
ユーティリティが起動します。

4 「WPSコンフィグレーション」タブをクリックし、[PBC] ボタンをクリックします。

▼

アクセスポイントの検索が始まります。しばらくお待ちください。

5 接続先に緑色の ✓ アイコンが付いていることを確認してから、[OK] をクリックし画面を閉じます。

Windows Vistaのとき
(1)「AP一覧」タブをクリックします。
(2) 選んだ接続先に緑色のアイコンが付いていることを確認します。

▼

「STEP 5 インターネットへ接続する」へ進んで正常に接続できるか確認します。

これで無線LANの設定は終わりです。

接続に失敗したときは再度試してください。それでもつながらないときは、以降の「**通常設定**」で設定してください。

通常設定

 で作成した表を使って、以下の手順で設定します。

ご注意!
お使いの無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容に合わせて、設定してください。
接続先と設定内容が異なると無線LAN接続ができません。

1 システムトレイのユーティリティアイコンをダブルクリックします。

※システムトレイにユーティリティアイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム（または、「プログラム」）」→「PCI GW-DS300N」→「PCI GW-DS300Nユーティリティ」をクリックすることでも起動できます。

▼

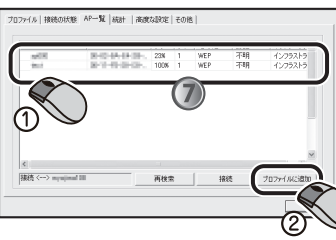
ユーティリティが起動します。

2 「AP一覧」タブをクリックします。

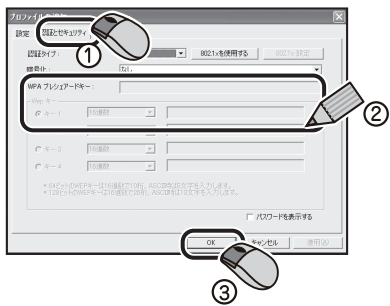
※Windows Vistaでは、「高度な設定」タブと「QoS」タブはありません。

3 表の（イ）と同じ「SSID」をクリックし、[プロファイルに追加] をクリックします。

▼

「プロファイルの追加」が表示されます。

※表の（イ）と同じ「SSID」が表示されないときは、[再検索] をクリックしてください。それでも表示されないときは、付属CD-ROMのマニュアルにある「■トラブルシューティング」の『■困った!その3 「AP一覧」に接続先の無線アクセスポイントが表示されない 編』を参照ください。

①「認証とセキュリティ」タブをクリックします。
②表の（ロ）の内容を「WPAプレシェアードキー」または「キー1」いずれか入力できる方の空欄に入力します。

※どちらにも入力できないときは、暗号化設定が無効です。次の③へ進んでください。

どちらの空欄に入力できるかは、無線アクセスポイント（または無線ルータ）の設定に依存します。無線アクセスポイント（または無線ルータ）の設定がWEPのとき、「WEPキー」の「キー1」に入力できます。WPA-PSKまたはWPA2-PSKのときは、「WPAプレシェアードキー」に入力できます。

「WPAプレシェアードキー」のとき

「キー1」のとき

※「キー1」へ入力したときは、左のプルダウンメニューを以下のように切り替えてください。

●「キー1」の文字数が10文字または26文字のときは「**16進数**」を、5文字または13文字のときは「**10進数**」を選びます。

③［OK］をクリックします。

「プロファイル」タブをクリックします。

「プロファイルリスト」で接続先を選び［有効にする］をクリックします。

Windows Vistaのとき

「ネットワークの場所の設定」画面が表示されることがあります。そのときは以下の手順を行ってください。

①「家庭」、「職場」または「公共の場所」から無線LANを使用する場所を選びます。

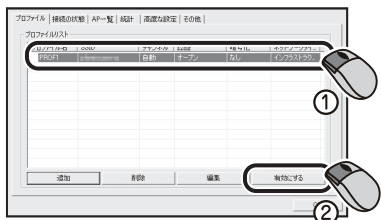
▼

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。

②［続行］をクリックします。

▼

「ネットワーク設定が正しく設定されました」が表示されます。

③［閉じる］をクリックして画面を閉じ、⑦へ進んでください。

選んだ接続先に緑色のチェックが付くことを確かめます。

Windows Vistaのとき

①「AP一覧」タブをクリックします。
②選んだ接続先に緑色のアイコンが付いていることを確認します。

タスクトレイのアイコンについて

接続に成功すると、タスクトレイのアイコンが から に変わります。アイコンが のときは、接続されていない状態です。そのときは「困ったときは」の「■困った!その1 無線LAN通信ができない 編」を参照してください。

チェックが赤色のときは STEP 3 と STEP 4 に間違いがないか再度確かめてください。

［OK］をクリックしてユーティリティを閉じます。

これで無線LANの設定は終わりです。

ユーティリティの詳細については、付属CD-ROMのマニュアルを参照してください。

STEP 5 インターネットに接続する

Internet Explorer（インターネット エクスプローラ）を起動します。

インターネットに接続されることを確かめてください。

これで本製品の設定は終了です。

●ホームページが表示されないときは

・本製品がパソコンのPCIスロットにしっかりと取り付けられているか確認してください。
・通信する機器との間に障害物がないか確認してください。
　通信をする機器との間に壁や家具などの障害物があるときは、電波がさえぎられ通信速度が低下したり、接続できないときがあります。また、電子レンジ、テレビ、携帯電話機などの家電製品のそばでの使用も、電波が影響を受けてしまい通信の障害となることがあります。
・STEP 3 と STEP 4 を確認して、無線LAN通信の設定内容に間違いがないか確認してください。
・ソフトウェアが正しくインストールされているか確認してください。

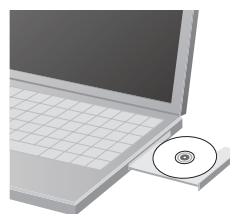
●本製品をアクセスポイントとして使用したいときは

本紙は、本製品をクライアントとして使うときの設定方法を記載しています。アクセスポイントとして使用するときは、「STEP 2 **本製品を取り付ける**」を終えてから、下記の「ユーザーズマニュアルの見方」を参照して、付属CD-ROM内のユーザーズマニュアルの「**ユーティリティを使う**」－「**アクセスポイントとして使う**（Windows XP/2000のみ）」を参照してください。

ユーザーズマニュアルの見方

本紙より詳細な設定などを参照したいときは、付属CD-ROM内のユーザーズマニュアルをご覧ください。

パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

▼

「CDツアー」が表示されます。

■Windows Vistaをお使いのときは
(1)「自動再生」画面が表示されますので、「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。
(2)「tour」ファイルをダブルクリックします。

■「CDツアー」が表示されないときは
(1)マイコンピュータを開きます。
(2)CD/DVDドライブをダブルクリックします。
(3)「tour」ファイルをダブルクリックします。

「ユーザーズ・マニュアル」ボタンをクリックします。

MEMO

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

●ご注意：ご使用の際は必ず商品に添付された取扱説明書をお読みになり、正しく安全にご使用ください。

DA080131-GW-DS300N